

大阪支部

支部長あいさつ

平成 27 年度より、大阪支部長をさせていただいております石井です。私は、平成 13 年度から、桜蔭会大阪支部に役員として携わってまいりました。そのときから、先輩のみなさまと交流を重ね、いろいろなことを教わることができました。立派に支部長をなさっておられた先輩方の次にこのような大役をさせていただくのは、はなはだ恐縮ですが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

役員になる以前は、自分の周りには、桜蔭会会員の知人はなく、自分が卒業した大学のことを話す機会は、ほとんどありませんでした。ところが、役員になってみて、大学時代の話ができる場ができたことがとてもうれしくて、長く役員を続けることとなりました。

さて、今年 1 月には、初めての試みの「みんなの音楽会」を開催しました。会員やその友人、家族のかたが、演奏してくださり、多彩なプログラムになりました。私は、役員のなかでは、ただひとりの音楽科卒業生なので、すこしばかり演奏のお手伝いもいたしました。リコーダー合奏や合唱のメンバーを募集しましたところ、多くのかたがお集まりくださり、たった 5 回の練習にもかかわらず、発表できるかたちまでもっていくことができたことは、ほんとうに嬉しいことでした。日常的に音楽をされているかたばかりではないので、選曲を任された私は、易しい曲にしないといけないと、最初は考えましたが、みなさま、きちんと自宅練習をされて、立派に仕上げてくださいまして、お客さまに披露することができました。このあたりは、普段、自分が指導している合唱団とは一味違う経験でした。もし「第 2 回みんなの音楽会」ができるのでしたら、今度は、もっと難しい曲にも挑戦していけると確信しています。

また、練習を進めていくうえで、音楽科ご卒業のお 2 人のご協力があったことも、心強いことでした。当日観客としてお聴きくださった多くのお客さまにも、お礼申し上げます。

これからの 2 年間、会員のみなさまに、多くの交流の機会をおもちいただけるよう、努力してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

石井 恭子（昭 52 音）